



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月11日

上場会社名 株式会社グローバルインフォメーション 上場取引所 東
 コード番号 4171 URL <https://corporate.gii.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理部長 (氏名) 杜山 悦郎 (TEL) 044-952-0102
 四半期報告書提出予定日 2023年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,087	2.2	299	△7.0	307	△8.9	201	△13.7
2022年12月期第1四半期	1,063	14.6	321	25.3	337	21.6	233	21.6

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 201百万円(△13.7%) 2022年12月期第1四半期 233百万円(21.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	68	40	68	21
2022年12月期第1四半期	79	30	79	03

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,999		2,185			72.9
2022年12月期	2,751		2,050			74.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 2,184百万円 2022年12月期 2,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	22.50	—	22.50	45.00
2023年12月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,497	17.2	747	19.2	748	15.5	498	13.7	168	98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年12月期1Q	2,947,500株	2022年12月期	2,947,500株
2023年12月期1Q	81株	2022年12月期	81株
2023年12月期1Q	2,947,419株	2022年12月期1Q	2,945,415株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P.3「当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年1月1日~2023年3月31日)における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化を背景とした地政学リスクの高まりや資源価格の高騰、欧米の金融不安等により、先行き不透明な状況が続いております。日本国内においては、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が段階的に緩和され、景気は緩やかな回復基調にある一方、世界経済の停滞が国内に与える影響も懸念され、依然として注視が必要な状況となっております。

そうした中、当社が属する市場調査レポート出版業界においては、最新の市場動向調査レポートに対するニーズが益々高まっております。一方で、インド、中国系の調査出版会社の台頭や調査出版会社自身による直販部門のシェア拡大等が見られ、事業環境は常に変化しております。

このような状況の下、当社グループは2022年12月期を初年度とした3か年の中期経営計画『GII Vision 2024』に基づき、商品面では、幅広い顧客ニーズに対応するため、WEBサイト掲載レポートのラインナップ拡大を図っております。販売面では、レポート本文の翻訳を行うAI翻訳ツールの提供や顧客の要望に対応したレポートのカスタマイゼーション等により、顧客満足度の向上に努めました。同時に、各種WEBマーケティング施策や広告媒体への出稿を行い、GIIブランドの認知度向上による顧客基盤の拡大を図っております。また、新型コロナウイルス感染症対策の制限緩和に伴い、国際会議・展示会事業を再開しております。

株式会社ギブテックにおいては、ZETA通信の基本デバイス(基地局、中継器)及びセンサー類を含む自社ブランド製品「JAZE」シリーズの製品ラインナップを拡充し、スマートファクトリーをはじめ様々な分野での用途拡大に向け、事業展開しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,087,190千円(前年同期比2.2%増)、営業利益は299,186千円(前年同期比7.0%減)、経常利益は307,014千円(前年同期比8.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は201,604千円(前年同期比13.7%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(市場・技術動向に関する情報提供事業)

当セグメントは、取扱商品・サービスの違いにより、市場調査レポート事業、年間情報サービス事業、委託調査事業及び国際会議・展示会事業の4つに区分されております。以下には事業区分別の業績について記載いたします。

(a) 市場調査レポート事業

当社の主力である市場調査レポート事業は、日本国内の多くの顧客企業が決算期を迎える3月に向けて、見込顧客に向けてのDM(ダイレクトメール)送付や各種WEBマーケティング施策を継続的に実施してまいりました。本社部門においては、市場調査レポートの受注は堅調に推移しており、前年同期の売上高を上回りました。海外部門においては、台湾支店及びヨーロッパ支店が好調に推移し、こちらも売上高が前年同期を上回りました。

この結果、市場調査レポート事業全体では、前年同期比4.3%増の953,159千円となりました。

(b) 年間情報サービス事業

年間情報サービス事業は、本社部門、海外部門いずれにおいても好調に推移しており、売上高が前年同期を上回りました。

この結果、年間情報サービス事業全体では、前年同期比21.6%増の44,608千円となりました。

(c) 委託調査事業

委託調査事業は、委託調査案件数が前年同期と比較して減少しており、本社部門、海外部門のいずれにおいても、売上高が前年同期を下回りました。

この結果、委託調査事業全体では、前年同期比23.3%減の61,759千円となりました。

(d) 国際会議・展示会事業

国際会議・展示会事業は、海外渡航の規制緩和にあわせて、国際会議・展示会の取り扱い商品を拡大しております。3月に京都府で開催された国際会議は好評を博しており、本社部門、海外部門合計の売上高は前年同期を大きく

く上回りました。

この結果、国際会議・展示会事業全体では、前年同期比616.9%増の11,264千円となりました。

以上より、当セグメントの売上高は前年同期比3.7%増の1,070,791千円となり、セグメント利益（営業利益）は305,316千円となりました。

（その他事業）

当セグメントにおきましては、株式会社ギブテックにおけるIoT向け無線通信方式であるLPWA通信に関する製品の販売、受託開発等を主な事業にしております。前第1四半期連結会計期間に計上した高額受託開発案件の反動減により、売上高は前年同期比47.1%減の16,398千円となり、セグメント損失（営業損失）は、6,460千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、247,427千円増加の2,999,018千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、243,268千円増加の2,911,052千円になりました。この主な要因は、売掛金の242,071千円増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、4,158千円増加の87,966千円になりました。この主な要因は、繰延税金資産の5,279千円増加等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、112,211千円増加の813,336千円になりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、107,397千円増加の531,814千円になりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の79,857千円増加、未払消費税等の28,601千円増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、4,814千円増加の281,522千円になりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の3,780千円増加等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、135,216千円増加の2,185,681千円になりました。この主な要因は、利益剰余金の135,287千円増加等によるものであります。

なお、自己資本比率は72.9%となりました

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、前回公表（2023年2月10日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,235,863	2,222,144
売掛金	322,980	565,051
商品及び製品	4,748	10,933
原材料及び貯蔵品	8,728	21,360
前渡金	84,034	75,544
その他	11,427	16,018
流動資産合計	2,667,783	2,911,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,849	23,664
工具、器具及び備品（純額）	2,478	2,211
土地	12,939	12,939
有形固定資産合計	39,268	38,815
無形固定資産		
商標権	157	151
ソフトウェア	1,687	1,351
その他	465	465
無形固定資産合計	2,310	1,968
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,195	21,475
その他	26,032	25,706
投資その他の資産合計	42,228	47,182
固定資産合計	83,807	87,966
資産合計	2,751,590	2,999,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	101,075	180,933
未払金	12,579	18,228
未払法人税等	97,900	102,890
未払消費税等	56,298	84,900
前受金	121,259	107,115
賞与引当金	4,816	19,265
その他	30,487	18,479
流動負債合計	424,417	531,814
固定負債		
退職給付に係る負債	20,458	21,492
役員退職慰労引当金	256,250	260,030
固定負債合計	276,708	281,522
負債合計	701,125	813,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	162,497	162,497
資本剰余金	141,505	141,505
利益剰余金	1,745,845	1,881,132
自己株式	△145	△145
株主資本合計	2,049,703	2,184,990
非支配株主持分	762	691
純資産合計	2,050,465	2,185,681
負債純資産合計	2,751,590	2,999,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,063,837	1,087,190
売上原価	554,349	581,342
売上総利益	509,487	505,848
販売費及び一般管理費	187,616	206,662
営業利益	321,871	299,186
営業外収益		
受取利息	79	30
為替差益	7,991	7,578
債務勘定整理益	7,295	112
助成金収入	-	57
その他	1	48
営業外収益合計	15,367	7,828
営業外費用		
その他	111	-
営業外費用合計	111	-
経常利益	337,127	307,014
特別損失		
その他	-	100
特別損失合計	-	100
税金等調整前四半期純利益	337,127	306,914
法人税、住民税及び事業税	105,721	110,661
法人税等調整額	△2,187	△5,279
法人税等合計	103,534	105,381
四半期純利益	233,593	201,533
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	33	△70
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,559	201,604

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	233,593	201,533
四半期包括利益	233,593	201,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,559	201,604
非支配株主に係る四半期包括利益	33	△70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	914,034	—	914,034	—	914,034
年間情報サービス	36,687	—	36,687	—	36,687
委託調査	80,566	—	80,566	—	80,566
国際会議・展示会	1,571	—	1,571	—	1,571
その他	—	30,977	30,977	—	30,977
顧客との契約から生じる 収益	1,032,859	30,977	1,063,837	—	1,063,837
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,032,859	30,977	1,063,837	—	1,063,837
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,032,859	30,977	1,063,837	—	1,063,837
セグメント利益	319,258	2,282	321,541	330	321,871

(注) 1. セグメント利益の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、支払手数料、地代家賃のセグメント間取引の消去330千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	953,159	—	953,159	—	953,159
年間情報サービス	44,608	—	44,608	—	44,608
委託調査	61,759	—	61,759	—	61,759
国際会議・展示会	11,264	—	11,264	—	11,264
その他	—	16,398	16,398	—	16,398
顧客との契約から生じる 収益	1,070,791	16,398	1,087,190	—	1,087,190
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,070,791	16,398	1,087,190	—	1,087,190
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,070,791	16,398	1,087,190	—	1,087,190
セグメント利益又は損失 (△)	305,316	△6,460	298,856	330	299,186

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去330千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。